

◎在タイ大学連絡会（JUNThai）概要

タイ国内に連絡事務所を含む海外拠点事務所やセンターを設置している日本の大学での情報交換、活動の相互連携、またタイの大学へ向けての情報発信を図るため、以下を目的として設置したもの。

【目的】

- (1) タイと日本の大学の学術交流などの相互協力における諸課題や喫緊の課題に対する情報交換・共有
- (2) タイの大学等学術機関の動向や活動について学ぶ機会を得ること
- (3) 現地における教職員の親睦と豊かで充実した生活を送るための交流
- (4) 大学間における相互の連携や協力
- (5) 学生交流や留学生の募集に関する情報交換
- (6) タイ国内の大学等に対する日本の大学の連絡先案内

また、前述の目的やタイと日本の大学の学術交流等の相互協力及び現地における情報発信を推進するために、在タイ日本国大使館との協力関係のもと、日本学術振興会（JSPS）バンコク研究連絡センター、日本学生支援機構（JASSO）とも連携して運営にあたっている。

【活動等】

- 連絡会は、原則として3ヶ月に1回程度開催する。
- 幹事及び事務局は、海外拠点事務所等において常駐者が配置されている大学で担当する。（H29年4月時点の幹事校：東京農工大学、青山学院大学、電気通信大学、東亜大学）
- 連絡会参加に伴う会費等の負担は特になし。

【参考】第1回在タイ大学連絡会参加大学

≪2015年1月12日、在タイ日本国大使館で開催≫

青山学院大学、秋田大学、大阪大学、関西大学、九州大学、京都大学、芝浦工業大学、上智大学、中央大学、電気通信大学、東海大学、東京工業大学、東京農工大学、福井工業大学、東洋大学、三重大学、明治大学、名古屋大学（五十音順）

（オブザーバーとして在タイ日本国大使館、JSPSバンコク研究連絡センター、JASSOタイ事務所、アドバイザーとしてタイ、キングモンクット工科大学・関達治学術顧問が参加）

※名簿については幹事校のみで共有しており、JUNThai全体で公開していない